

2月定例会開催

「市立病院・診療所 改革プランの全面 撤回に係る陳情」 は不採択



2月定例会のあらまし

平成26年2月定例会は市長選挙、市議会議員選挙が施行されることから日程を早め、2月3日から21日まで開催され、報告4件、発議案1件、議案49件が提案されました。一般質問には15人が登壇し、市長等の考えを質しました。新年度予算案は市長選挙が行われるため骨格予算となりました。議案審議は「奥州湖交流館条例の制定」や平成26年度予算等を審議し、原案どおり可決しました。議員発議により「放射能汚染対策の早急な取り組みを求める意見書」を関係機関に送付しました。特別委員会に付託した「市立病院・診療所改革プランの全面撤回に係る陳情」は不採択となりました。

議案の審議

江刺自動車学校用地の無償譲渡について

質問 昭和37年の江刺市議会において市有財産を無償で譲渡する議案を議決しているにもかかわらず、この間所有権移転の手続きをしてこなかったのはなぜか。

答弁 この件については、これまでの経過を紐解いてきたが、その事情等把握は出来なかった。この際、最初の時点に戻って

契約すべきと判断した。

質問 用途指定を10年間とした理由は何か。

答弁 国の例や民法の適応の例を参考にしながら今回提案した。

質問 この土地の時価評価額はどれくらいか。

答弁 固定資産税の評価額は1億2000万円ほどになる。

指定管理者議案審議

奥州市立児童センターの指定管理について

質問 施設の老朽化がす

すんでいる。建設されてから30年以上の建物もある。検討の中で問題にはならなかったか。

答弁 施設の老朽化については問題にならなかった。

質問 大事な子どもたちを預かっている。今後施設の更新をどう考えているか。

答弁 平成24年に耐震診断を行っており、数値的には問題がなかった。補修を随時行って来ているのが現状である。

質問 予算・決算について9施設がそれぞれで行った方がよいのではないか。

答弁 毎年4月に各館長から予算が示されている。決算については全体で行っており、個別には行っていない。今後に検討したい。

補正予算の審議

平成25年度一般会計補正予算

質問 繰越明許費の工事関係の中で、人材や資材の不足から繰り越すことになった件数が6件、入札の不調から3件ある。繰り越すことによる不具合はないか。

答弁 災害等により、工事件数が増えている。労務・資材単価の変動による影響も出てくるかもしれないが、できるだけ影響が出ないように配慮していきたい。

質問 公害対策事業経費の予算が減額になっているが、理由は何か。

答弁 主に放射能対策で、特に除染と共同仮置き場に関する予算が減額になった。除染については、基準値以下で実施しなくて良いところがあった。共同仮置き場については、予定のある箇所の分だけを残して、減額した。共同仮置き場については平成26年度に予算要求をしている。